

KSN 通信 VOL.173

こんにちは。いつも弊社をご利用いただき、誠にありがとうございます。

10月の第2月曜日は「スポーツの日」です。2020年に「体育の日」から「スポーツの日」に改称されました。最近には春に運動会を実施する学校も増えていますが、この時期は運動会シーズン。運動会は秋の季語で、秋の風物詩のひとつです。体を動かすには丁度良い気候ですから、スポーツに親しんで、健康を考えるきっかけになるといいですね。

■ 環境ニュース

■ 10月は「食品ロス削減月間」、10月30日は「全国一斉商慣習見直しの日」

10月は「食品ロス削減月間」、10月30日は「全国一斉商慣習見直しの日（食品ロス削減の日）」です。食品ロス削減月間においては、農林水産省、消費者庁、環境省が連携して食品ロスの削減に向けた取組を集中的に普及・啓発を行っております。食品関連事業者等から発生する食品ロスについては、食品リサイクル法の基本方針において、SDGs等を踏まえた削減目標の設定を検討することとされ、「事業系食品ロスの削減に関して、2000年度比で2030年度までに半減させる」ことが目標とされております。食品リサイクル法では、食品製造等で生じる加工残さや、食品の流通・消費過程等で生じる売れ残りや食べ残し等の「発生抑制」を行い、発生した食品廃棄物等については、飼料や肥料として「再生利用」に取り組むことで、廃棄処分を減らすとともに、環境負荷の少ない循環型社会の構築を目指しています。

■ リサイクルニュース

■ 令和2年度の食品廃棄物等の年間発生量及び食品循環資源の再生利用等実施率

農林水産省より、「食品循環資源の再生利用等実態調査結果」と「食品リサイクル法に基づく定期報告結果」を用いて推計された令和元年度の食品廃棄物等の発生量及び食品循環資源の再生利用等実施率が公表されました。平成30年度から令和2年度は統計調査未実施のため、平成30年度統計調査推計値に当該年度定期報告の対29年度比を乗じて推計されています。

業種	食品廃棄物等の発生量（単位：千トン）				食品循環資源の再生利用等実施率			
	令和2年度	対前年増減率	(参考)令和元年度	(参考)30年度	令和2年度	目標値	(参考)令和元年度	(参考)30年度
食品産業計	16,236	-7.5%	17,556	17,652	86%	—	85%	83%
食品製造業	13,389	-5.9%	14,224	13,998	96%	95%	96%	95%
食品卸売業	231	-6.2%	247	284	68%	75%	64%	62%
食品小売業	1,110	-6.4%	1,185	1,223	56%	60%	51%	51%
外食産業	1,506	-20.8%	1,900	2,148	31%	50%	32%	31%

発行元：株式会社関西再資源ネットワーク

〒592-8331

大阪府堺市西区築港新町4丁2番5

TEL：072-320-9001（代表）

FAX：072-320-9004